

芸術



大分県芸術文化振興会議

№.104

平成10.12

もくじ

「文化が彩り薫る」大分県の現実を！	1
県芸術祭開幕行事	2
〃 中幕行事	2
〃 閉幕行事	3
芸術祭賞等一覧	4
海外派遣研修報告	5
加盟芸術文化団体の活動状況	6
平成10年度基金事業一覧表	7
芸術補助事業で開催される行事	7
事務局日より	8

発行人：仲町謙吉 編集人：後藤一郎 (題字：西村春彦)



「文化が彩り薫る」大分県の実現を！

鶴 元 春

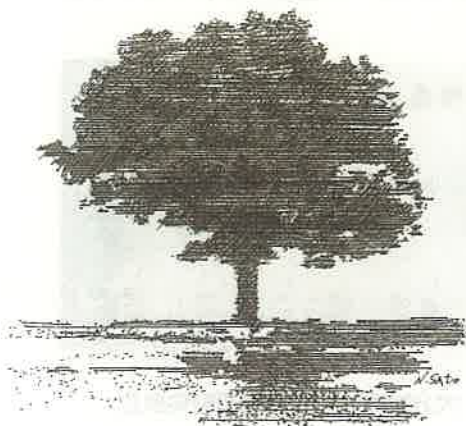
「21世紀へ文化を起こす豊の風」をメインテーマとして開催された「第13回国民文化祭・おおいた98」は、県下の各地から「文化伝承」「文化交流」「文化創造」「文化発信」の風が巻き起こる、すばらしい文化の祭典となりました。また、閉幕式典で行われた平松知事の「豊の国文化立県宣言」も、私たちに限りない希望と夢を与えてくれました。

文化には、客体文化と主体文化という2種類の文化があるといわれます。客体文化というのは、人によって創造され、絵画や音楽のように私たちのまわりに客体として存在する文化のことです。一方、主体文化は、人の心の内部にあって、願望や欲動などの影響を受けながら客体文化を作り出す文化のことをいいます。社会心理学者の田中靖政氏は、「主体文化を知ることは、人間本来の賢さ、愚かさをすべてひっくるめて、人間それ自体の生きざまを知ることである」と述べています。

客体文化の発達によって、私たちの生活は確かに便利になり、豊かなものになりました。しかし、文化は、私たちに光ばかりを与えてくれるものではありません。時には世の中に大きな負の遺産を残します。客体文化をつくる主体文化が、統制困難な愚かしい衝動によって着色されるようになると、文化が文化を破壊し、人類の破滅を招くことになりかねません。

21世紀が文化の時代として期待されるのは、このような心の愚かしさを排除し、賢さが光彩を添える主体文化によって、心やすまる豊かな客体文化創出への強い願いがあるからでしょう。

「豊の国文化立県宣言」にも同じ願いがこめられているにちがいません。一日も早く文化立県宣言を具体化する施策を講じ、宣言文の前段に書かれているような「生活の営みの時間と空間のすみずみまで文化の彩りと薫りが感じられる」大分県の実現を目指してほしいものです。



佐藤 昇 (県美協会員)

第34回 大分県芸術祭

開幕行事



SING SING SWING を終えて

スウィングエコーズ・ジャズオーケストラ
代表 木本直伸

この度の第34回県芸術祭において私共スウィングエコーズ・ジャズオーケストラの永年の夢でありました開幕行事を担当させていただき、関係各位皆様方のご協力のもと、盛大に行なうことができましたことを厚くお礼申し上げます。昭和42年に故野村直彰氏を中心に結成され、アマチュアのビックバンド・ジャズ発展のため演奏活動を続けてきた私共にとりまして、大変喜ばしく思っています。

バンド結成来10周年、15周年、20周年、そして24年からは毎年、昨年の30周年を迎えた定期コンサート。その間、福岡で行なわれた九州アマチュア・ビックバンド・ジャズコンテストへは9年連続で出場、その他各地イベント、ダンスパーティ等、さまざまな演奏活動を続けてきました。総勢18名の大所帯で音が大きいため練習会場が限定されますが、25年程前より大分市内のビルにおいて、ホールと楽器収納部屋をも借りて毎週1回練習ができるという大変恵まれた環境のおかげで近年はレベルも上り、昨年は日本を代表するジャズヴォーカリストのマリーンさん、今年クラリネット奏者の中川武氏、ヴォーカルの青柳陽子さん等プロのミュージシャンと共演するに至りました。

今後ともビックバンドジャズ発展に微力を尽くすとともに、県芸術祭の発展を祈念する次第です。



開幕 「SING SING SWING」
H 10.10.1/19:00/大分県立芸術会館

中幕行事



高文連発表会を終えて

大分県高等学校文化連盟
理事長 河内山 直

11月3日、文化の日に、新装成った県立総合文化センター「音の泉ホール」で高文連発表会を行いました。県高文連発足から48年目にしてはじめて芸術祭主催行事に参加できたのです。例年、芸術祭に参加はしていたものの主催行事に加わるのは初めてのことであり、そのうえ新しいホールを使うということで緊張して臨みました。

高文連16部門のうち、舞台発表にかかわるブラスバンド・合唱・太鼓演奏にバトントワリング・マーチングバンドを加えて発表しましたが、マーチングの持ち味であるドリル演奏が舞台の狭さからできなかったことが残念でした。

高校生たちはすばらしい演奏をしました。粗削りで未完成の部分はあったものの、真剣に演技や演奏をする姿には迫力がありました。何よりも一人ひとりの眼が輝いていました。

国民文化祭を支え、21世紀を間違いなく文化の時代にしてくれる存在が今、目の前にいるという思いを強くして、嬉しくもあり頼もしくも感じられました。



中幕 大分県高等学校文化連盟発表会
H 10.11.3/13:00/音の泉ホール

閉
幕
行
事



〈銀河音楽会〉 日本の抒情・瀧廉太郎の世界

コール銀河代表 石橋 静子

第34回の芸術祭は146の催事が各地で展開され、新しく整った文化の殿堂大分県立総合文化センター・音の泉ホールの〈銀河音楽会〉で閉幕されました。格調高く華麗に次の世紀への夢を継いでその幕を閉じるべく、力の限りの努力をいたしました。国内の各地、ウィーン、カーネギーホール、中国の各地で独自のプログラムで発表しつづけた私共38年の音楽歴の中でこの音楽会程集中して心血を懸けたことはありません。我県の、否、我国の誇りとする瀧廉太郎の作品を系統的にまとめて県民の皆様を紹介することは大きな意義を擁しています。いつか私共の手でと思っていたこの事を実現する機会を得て、大変嬉しく思っています。「豊の国文化立県宣言」が提唱され、我々県民の手による秀れた芸術を県民の身近に提供することに貢献したいと思い、今度の会では県内限なく鑑賞の機会が得られる様に90%は招待としました。

大分県が芸術に親しみ心豊かな豊の国となるべく、私達は研鑽と発表に邁進したい思いを新たにしました。



閉幕 日本の抒情と瀧廉太郎の世界
H10.11.29/14:00/音の泉ホール



おおいた音楽芸術週間
園田高弘ピアノリサイタル - 70歳誕生記念 -



第14回 園田高弘賞ピアノコンクール本選会
H10.11.22/13:30/大分県総合文化センター音の泉ホール



主催行事「県美術展」 大分県美術協会
本展/H10.11.3~11.23 巡回展/H10.11.12~12.26

第34回 大分県芸術祭賞等受賞者一覧

第34回大分県芸術祭賞等受賞者

賞	団体名	推薦理由	備考
芸術祭賞	仲町 謙吉 [redacted] 職業/画家 [redacted]	第34回大分県芸術祭主催行事第34回県美展で油彩画「火の鳥・阿」が、第1席最高賞の大分県美術協会優賞を受賞。 昨年第33回大分県芸術祭主催行事第33回県美展で油彩画「青い鳥・天華」が、第1席最高賞の大分県美術協会優賞、併せてOG賞も受賞しており、2年連続して県美展で第1席最高賞を受賞されている。これは過去にも、きわめて稀なことであり、先生の実力を示すものである。	昭和59年 大分県芸術祭 20周年功勞者
	大分県高等学校文化連盟 代表/幸重 和治 所在地/大分市大字横尾1605 県立情報科学高等学校内	過去33回の大分県芸術祭に参加を続けてきた。特に、本年の第34回大分県芸術祭では中幕行事を主催し、高校生たちの真剣な演技・演奏によって、芸術祭を盛りあげ、大分県芸術文化の振興に貢献した。	
	スウィングエコーズ・ ジャズオーケストラ 代表/木本 直伸 [redacted]	昭和42年に結成、以後大分県内の地域イベント、県外でのコンテストや音楽祭等での演奏活動を行ってきた。平成4年より、芸術祭参加の行事で独自のコンサートを連続して行い、今年は、芸術祭の開幕行事を担当、クラリネット奏者の中川武氏とジャズボーカリストの青柳陽子さんをゲストに迎え、すばらしい成果をあげた。	
	コール銀河 代表/石橋 静子 [redacted]	日頃、県外・国外において活動していたが、第34回芸術祭において、大分県の作曲家、瀧廉太郎の作品を系統的にまとめて、充実した内容の催事を実現した。閉幕の行事にふさわしいもので特に秀れていた。	
功勞賞	大塚 静峰 [redacted] 職業/書道家 活動歴/40年 [redacted]	今回は『豊の国が生んだ作詞家・作曲家の詩』と題し、国民文化祭協賛・大分県芸術祭に特別参加として『瀧廉太郎』『吉丸一昌』『佐藤義美』『南こうせつ』他豊の国の作詞家・作曲家の詩を書作品として発表。 豊の国の詩をはじめとする新作228点を三会場に分け、白杵の仁王座散歩道を散策しながらの作品展は趣のあるものだった。延べ約5000人もの人々が大塚静峰氏の書作品を通して、豊の国の偉大なる作詞家・作曲家の詩に触れた。	
奨励賞	後藤豊政美(日本民謡研究会九州支部) [redacted] 職業/民謡師範 [redacted]	第13回国民文化祭・おおいた98「民謡民舞の祭典」を竹田市で開催。大盛況のうちに終幕した。開催に向けて、氏の果たした功績は大きい。	



海外派遣研修を終えて

大分県美術協会 汐月 顕

「いつかはヨーロッパ、今後こそヨーロッパ」こんな思いを今まで宙吊りにしたまま何年も経っていましたが、思いがけなくこの機会をいただきました。最初の計画では一都市集中でその住人となり街を感じてみようと思っていましたが、「とにかくなんでも見てやろう」とロンドン、パリ、イタリア主要都市の美術館、博物館を中心にして一ヶ月間研修してきました。

ロンドン大英博物館では古代エジプト、ギリシャのコレクション、初期キリスト教美術に圧倒され、パリ、ルーブル美術館ではフロアの広さ、作品の量、質の高さに“太陽王”ルイ16世を初めとするブルボン王朝の権力と情熱を思い知らされました。そして圧巻という言葉しか無いローマの巨大な遺跡群やヴァチカン美術館には人間の凄みのようなものを感じ、最終目的地であるポンペイでは1900年前の姿をあまりにもリアルにとどめているこの町にタイムスリップしたかのような錯覚を感じました。また各都市を通して、その町並みの美しさは印象的でした。

今回さまざまに違う文化を体験できましたが、それはどちらがいいとか悪いとかではなく違うからこそおもしろいし意味があるということを感じ、「それぞれの個性を大事にしたい」、そんなことを感じさせてくれた旅となりました。これからの自分の制作活動や学校現場での大きな力になれたと思います。



ウィーンでの研修を終えて

大分県音楽協会 白井 光 義

音楽の都「ウィーン」。誰もがそう呼ぶ、気品あふれる街。秋はこの夏一ヶ月間、オーストリア・ウィーン国立音大での国際夏期マイスタークラスのピアノ部門に参加しました。ウィーンでは名教師として名高いエリカ・ディヒラー教授とノエル・フローレス教授の両氏に師事することとなりました。両教授とも素晴らしい芸術家で、情熱的なレッスンをして下さいました。そして私の奏法、音色に高い評価を下され、私は優秀者による演奏会に3度推薦され、特に権威あるシューベルト教会で弾けたことは大きな経験となりました。

そして、故 Dr. ジョゼフ・ディヒラーと故キミコ・サトー（日本人で初めて国費留学生として学ばれた）を記念しての国際コンクールに推薦され、参加したことは、この研修をより実りあるものにしてくれました。私は全部門総合4位に入賞し、奨学金と副賞を授与されたのです。

研修を終えて感じたことは、私にとっていや人類にとって音楽がいかに大切であるかということ、そして自分に素直になる時間を持つことこそが、人生をより価値のあるものにするということでした。この研修を契機に今後も研さんを積み、自分なりに歩んで行こうと考えています。



加盟芸術文化団体の活動状況



秀絃会会員のとりくみ

会主 菊水秀芳

秀絃会は、昭和11年旧満州の新京（現長春）で発足しました。

戦後の昭和21年別府に移り、大分市と別府市を拠点として、箏曲と地歌三絃の普及につとめてきた、三曲関係（箏・三絃・尺八）では県内で最も古い団体です。

会主の菊水秀芳先生は戦前戦後を通じ、後継者の育成をはじめ、放送にレコード録音にと活発な演奏活動をこなしてきました。

現在では、「菊」の一字をもらい、後継者として幹部の先生方がそれぞれ独立し、社中をひきいて活躍しております。

主な活動は各種演奏会出演と後継者育成にあります。特に県内では菊水先生しか持っていない古典曲がかなりあるため、古典曲に魅せられた現会員一同、それらを習得すべく、個々に励んでおります。

大分県俳画協会20年の歩み

会長 挾間正年

事務局長 足立佐与

大分県俳画協会作品展も今年で21回を数えるようになりました。発足当初の数はトキハの7階ロビーを発表の場として、ささやかながら多くの人々に俳画を知って頂くのを目標にしていました。その内会員も増え、レインボービルでの展示場も今では皆さんの知る所となり、毎年の作品展で大勢の人々に楽しんで頂ける迄になりました。

現在当協会の会員は250名程ですが、俳画の愛好者は多く県下の至る所でサークル活動が活発に行なわれる程になっています。植物、動物、日用品や景色等身近な物をよく観察する事により、自然を愛し、人を愛する心がはぐくまれ、それが人生にとっても大きな喜びとなっています。



年齢層は4、50才台から90才迄の人々が多いようですが、若い人々にも大いに参加して頂き若い目で物の意（こころ）を捕らえ表現してみられるようおすすめしていきたいです。

平成10年度 基金事業一覧表

■芸術自主事業

区分	月 日	時間	鑑賞人員	開催地	会 場	公 演 団 体
ファミリー 芸術劇場	10年5月24日(日)	14:00～	1000人	白杵市	白杵市民会館	大分マンドリンオーケストラ
	10年2月7日(日)	14:00～	1000人	三重町	大野広域文化センター	男声合唱豊声会
学校巡回 公演	10年5月19日(火)	10:40～	80人	安岐町	西武蔵小学校	カサ・テ・ギターラ
	10年5月19日(火)	13:30～	90人	上津江村	上津江小学校	大分県人形劇サークル協議会
	10年5月30日(土)	10:30～	120人	直入町	長湯小学校	県庁職員吹奏楽団
	10年6月16日(火)	10:45～	50人	〃	下竹田小学校	大分県人形劇サークル協議会
	10年6月29日(月)	13:30～	240人	姫島村	姫島小学校	コ ー ル 銀 河
	10年7月18日(土)	10:00～	500人	久住町	久住町中央公民館	県庁職員吹奏楽団
	10年8月6日(木) ～9日(日)	9:00 ～17:00	1000人	日田市	日田市中央公民館	県 美 協
	10年10月17日(土)	10:30～	230人	中津市	三保小学校	県庁職員吹奏楽団
	10年10月27日(火)	11:00～	140人	安岐町	南安岐小学校	グループ U N O
	10年11月16日(月)	11:10～	90人	津久見市	保戸島小学校	〃
	10年11月16日(月)	13:15～	80人	〃	保戸島中学校	〃
	10年11月21日(土)	10:00～	240人	中津市	南部小学校	大分マンドリンオーケストラ
	11年2月20日(土)	10:00～	300人	安岐町	安岐小学校	〃
文 化 キャラバン	10年11月17日(火) ～19日(木)	9:00 ～17:00	1000人	佐伯市	佐伯文化会館	県 美 協
	10年11月22日(日)	13:00～	200人	三光村	三光村中央公民館	大分県洋舞踊連盟

■海外派遣事業

氏 名	年齢	推薦団体	職 業	部門	派遣先	期 間	研 究 テ ー マ
汐月 颯	38	大分県美術協 会	大分県立津久見 高校教諭	美 術 (西洋画)	ヨーロッパ	7月21日～8月25日 (36日間)	美術教師の創作活動と 美術教育のあり方
白井 光義	28	大分県音楽協 会	大分県立新生 養護学校教諭	音 楽 (ピアノ)	ウィーン	7月24日～8月25日 (33日間)	ロマン派中心にショパン、シューマン の作品を主とするピアノ演奏法

■団体補助事業

平成10年度団体事業補助として、大分県歌人クラブ他45団体に交付する。

芸術補助事業で開催される行事

(H11.1～3)

行 事 名	開催月日	会 場	主催団体名
大分県合唱講習会	11年2月14日(日)	芸術会館	大分県合唱連盟
大分ジュニアコーラス定期演奏会	11年3月7日(日)	コンパル多目的ホール	大分ジュニアコーラス

お 知 ら せ

芸術加盟の芸術文化団体は、大分県立総合文化センターの利用料金が割引されます。

割引の対象となるのは、大ホール・グランシアタ、中ホール・音の泉ホールで、一般利用料金の10%引きとなります。(リハーサルはその半額です。)詳しくは大分県文化振興財団ホール課(☎533-4003)におたずねください。

事務局からのお願い

- ★芸術文化団体補助金の実績報告書は事業終了の30日を経過した日までです。早めに提出してください。
- ★平成10年度会費の納入をお忘れの方、よろしくお願ひします。

事務局だより

新 会 員 紹 介

■団体会員

番号	団体名	事務局所在地	代表者氏名及び住所		事務局長氏名及び住所		団体の目的	会員数	設 立 年月日	設立後の経過
			氏名	住所	氏名	住所				
美術 27	大分県書美術振興会		西村春斎		山本雅風		中央展で入選した会員の作品展を行い広く書美術の振興を図る	320名	昭和52年11月6日	毎年1回、書美振展をトキハ会館にて開催。
美術 28	大分県水墨画協		詫間文男		柴田鎌司		水墨画の研究、発表に貢献し、会員相互と芸術界の親和、協力を目的とする。	200名	平成9年8月24日	会員公募及び、会員誌の発行。規約及び展覧会準備のための理事会4回。
美術 29	大分県書道学会		工藤勝武		荒金大琳		書道の学術研究、教育活動の充実のため	100名	平成9年11月4日	日10.7書のかみみ展(松雲斎会館)、国ソバジウムを東京大学研究所研究員 朝野生氏、書道評論家 田宮文平氏と協働して行った。
美術 30	西部国画会		江藤 明		谷口晶之		九州において同展を紹介することで新人の発掘や大分県を始めとする九州の芸術文化の振興発展に寄与する。	23名	平成8年4月20日	H8.10.1~13同展70周年記念第1回西部同展 H9.9.17~28第2回西部同展
美術 31	日韓絵画交流展実行委員会		鈴木忠実		汐月 顕		日本と韓国の絵画の交流を図る。	30名	1992年8月	第1回展(1992年於韓国開催)から交互に展覧会を開催し、今年第8回展を芸術会館にて開催。
音楽 72	豊後つるさき参勤太鼓保存会		阿部克士		阿部克士		前太鼓を中心とする伝統音楽、民謡芸能を偏見(理解し、保存継承するとともに新しい音楽活動の振興を図る)を目的とする。	45名	平成9年3月8日	太鼓道場を設立し、練習に励んでいる。
演劇 15	九重町ミュージカル創作実行委員会		坂本和昭		帆成成正		九重町の代表的な民謡朝日長者物語を町民の手作りによってミュージカルとして創作発表する。	60名	平成9年4月1日	平成9年4月より、毎月2~3回の練習を行い平成10年3月22日別府市ビーコンプラザで公演。

■個人会員

番号	氏名	〒	住 所	電 話	番号	氏名	〒	住 所	電 話
225	詫間 文男	870-1175	大分市富士見ヶ丘7区-23	097-542-5788	227	園田 裕彦	870-0000	大分市荷揚町2-31 大分市教委	097-534-6111
226	西村 桃霞	870-0803	大分市下白木16組	097-538-2122	228	狭間 文男	870-1175	大分市中判田つづヶ丘15-40	097-597-3622

平成10年度 芸振役員・事務局員名簿

■役 員

役職名	氏 名	団 体 名	役職名	氏 名	団 体 名	
顧 問	挾 間 正 年		実 務 部	河 野 公 記	県美術協会(写)	
	河 野 彰			脇 坂 秀 樹	県美術協会(美)	
	野 崎 哲			山 本 勝 彦	県音楽協会	
特別会員	菅 久			恵 藤 美 紀	県民オペラ協会	
	大 崎 聡 明			村 上 陽 風	県三曲協会	
	尾 登 一 信			上 田 耕 作	県軽音楽連盟	
	木 村 成 敏			糸 永 信 義	県吹奏楽連盟	
会 長	仲 町 謙 吉			理事(団体代表)	斉 藤 銘 霊	日本詩道会
				三 苫 勇	萬謡会	
				挾 間 文 男	県合唱連盟	
			花 柳 笹之丞	県日本舞踊連盟		
			伊 坂 香 里	県民踊連盟連合会		
			笠 木 啓 子	県洋舞踊協会		
			首 藤 悦 爾	県児童文化研究会		
			清 末 典 子	県民演劇制作協議会		
			河 内 山 直	県高等学校文化連盟		
			佐々木 均太郎	別府大学教授		
副 会 長	脇 正 人		理 事 (学識経験者)	狭 間 久 三	大分合同新聞特信局理事	
				中 沢 とおる		
小 長 久 子						
秋 月 睦 男						
監 事	日 野 正 美			豊 田 寛 久	大分大学教授	
				麻 生 和 江		
常任理事	十 時 良			理 事 (関連行政機関)	園 田 裕 彦	大分教育委員会生涯学習課課長
					倉 田 紘 文	
中 野 幸 和						
理 事 (団体代表)	佐 藤 真 砂 延	県番傘川柳連合会			広 田 肇 一	県芸術会館副館長
			西 村 春 斎		県美術協会(書)	

■事務局員

役職名	氏 名	団 体 名	役職名	氏 名	団 体 名
事務局長	後 藤 一 郎	県教育庁文化課課長	事 務 局	池 田 り 工	芸振事務局員
事務局次長	今 永 一 成	県教育庁文化課課長補佐		阿 部 秀 晴	県教育庁文化課課長補佐兼文化企画係長
	日 名 子 金 一 郎	県美術協会員		河 野 孝 一	県教育庁文化課課長補佐兼管理係長
	辛 島 光 義	県音楽協会員		井 上 健 二	県教育庁文化課指導主事
				西 森 公 誠	県教育庁文化課文化企画係主事